

ラベルプリンタ

BP-4000S

ご紹介資料

2025年8月26日



目次

BP-4000S前モデルとの違い	2
本体・操作パネル色の変更	3
ラベル残量確認窓	4
各種インターフェイスが標準装備	5
より使いやすく改良した点	6、7
CFカードからUSBメモリへ変更	8
USB接続 ベンダーID取得	9
内部処理時間の短縮	10
BP-4000S特徴	11
BP-4000Sとは	12
様々なラベル発行業務に応えるラベルプリンタ	13
安定した搬送機構(ラベルセンター合わせ)	14
安定した搬送機構(デュアル搬送方式)	15
安定した搬送機構(簡単なラベルセット)	16
操作性・表示	17
工具レスでサーマルヘッドの交換可能	18
BP-4000Sオプション	19
カッタ、ハクリ機能	20
巻取りユニット BP-RW	21
その他注意事項	22

01



BP-4000S 前モデルとの違い

本体・操作パネル色の変更

BP-4000S

BP-4000

本体色

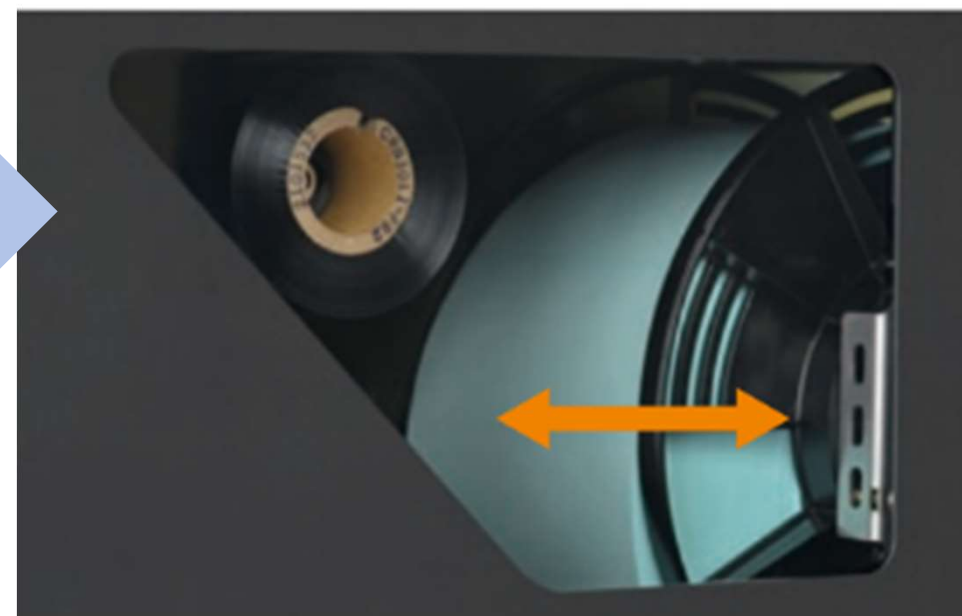
パネルシート

カバー窓



ラベル残量確認窓

カバーを閉じた状態でも、ラベル残量が確認できる窓が付きました。



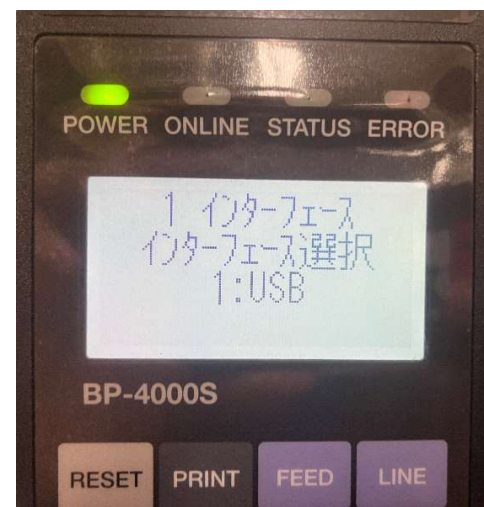
各種インターフェイスが標準装備

USB、RS232C、LANの3種類のインターフェイスが標準装備になりました。

※今回からIEEE1284(ECPモード)は廃止になりました。



インターフェイスは前面操作パネルで選択可能です。



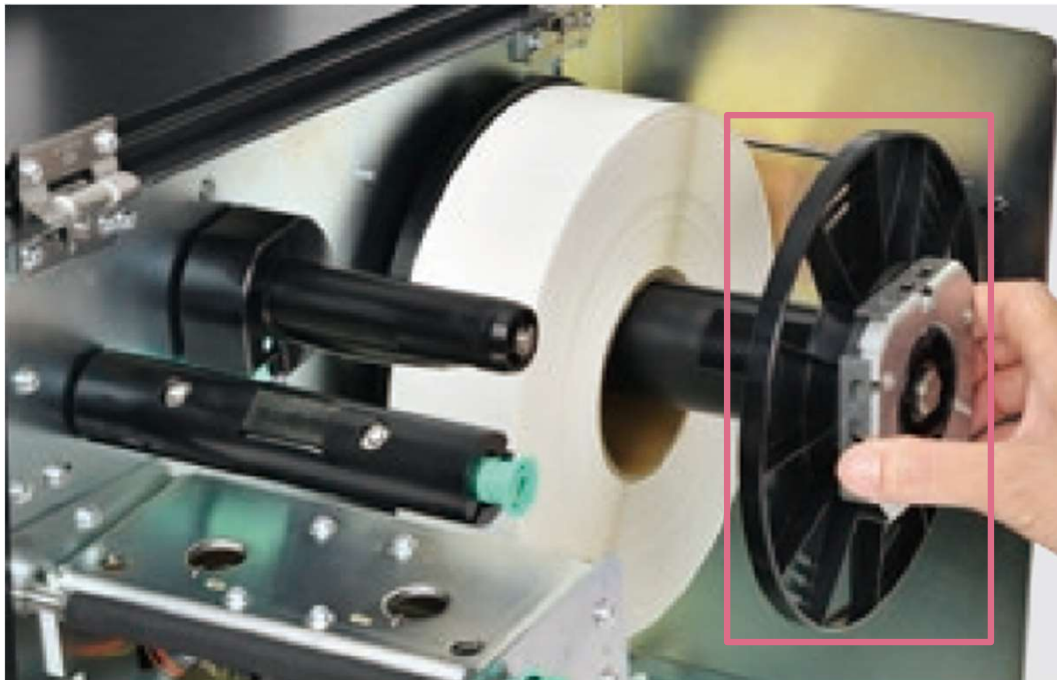
RS232C設定も前面の操作パネルで設定可能です。

- ・ボーレート
- ・データビット
- ・ストップビット
- ・パリティ

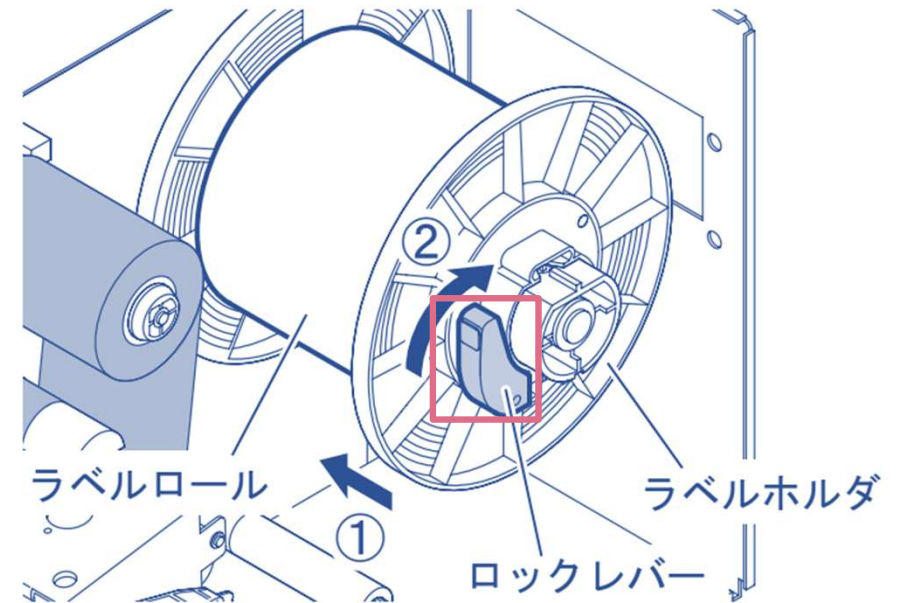
より使いやすく改良した点

ラベルホルダのロックレバーが破損するケースがございましたので、ロックレバーなしでも固定できる機構に変更しております。

BP-4000S



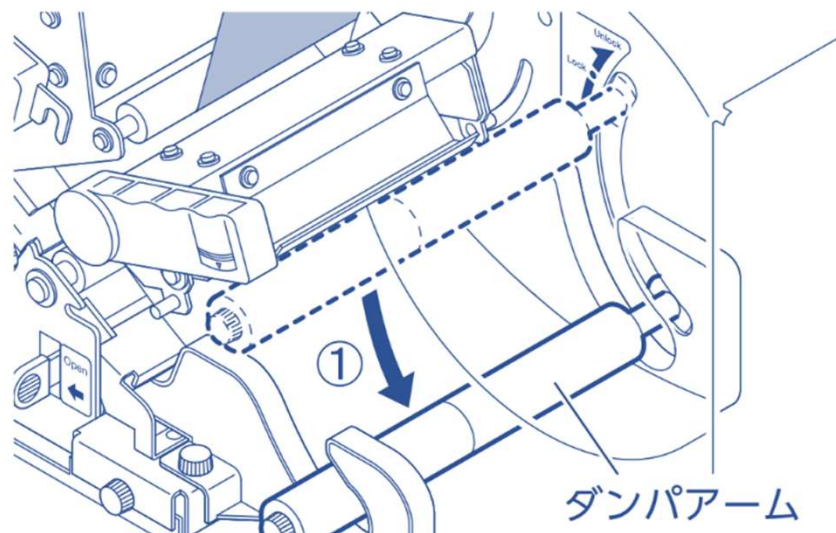
BP-4000



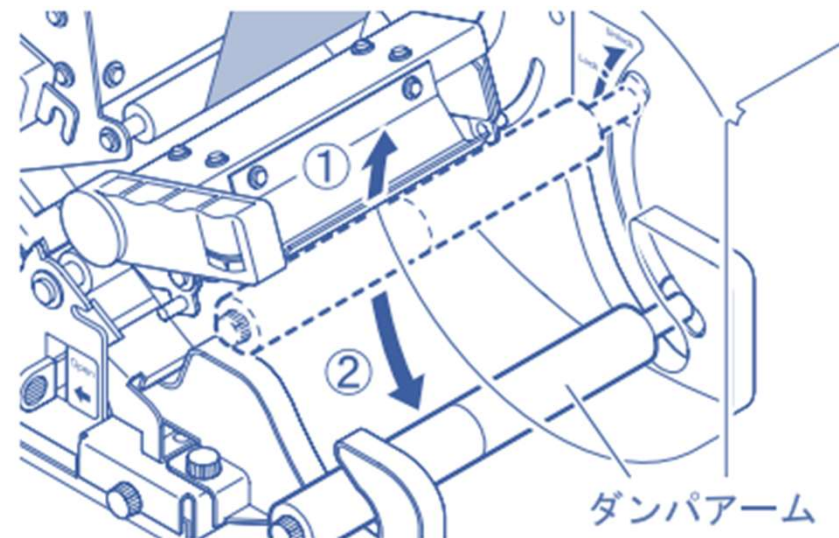
より使いやすく改良した点

ダンパーアームの解除がワンアクションで可能になりました。

BP-4000S



BP-4000

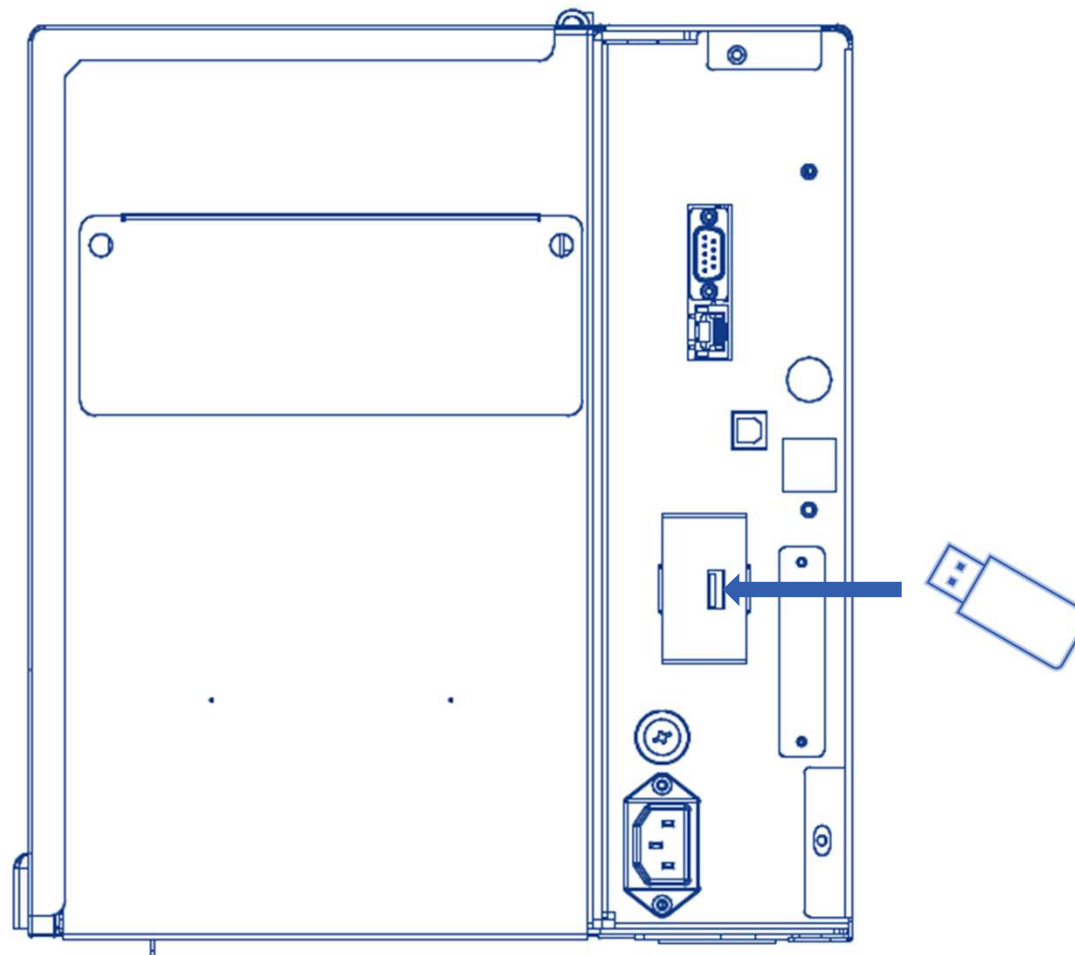


前モデルのロック解除方法は、一度ダンパーアームを上限まで持ち上げて、「カチッ」と音がするとロック解除されていました。

無理矢理、下に引き下げて固定機構が破損するケースがありましたので、改善しています。

CFカードからUSBメモリへ変更

CFカードを廃止して、USBメモリへ



USB接続 バンダーID取得

バンダーIDは、企業固有のIDになります。BP-4000Sから対応しています。

そのためにIZシリーズとのUSB接続時には、設定の変更が必要となりますので、ご注意ください。

デフォルト設定は「無効」となっています。

接続先	設定モード:IZ接続(USB)	
	無効 (インダ Vender IDで動作)	有効 (BP-4000と同じ)
・iz-7000 LX ・IZ-8000	×	○
旧バージョン ・通信OCX ・設定ツール	×	○
新バージョン 通信OCX (Ver.3.20以降) 設定ツール (Ver.4.00以降)	○	○

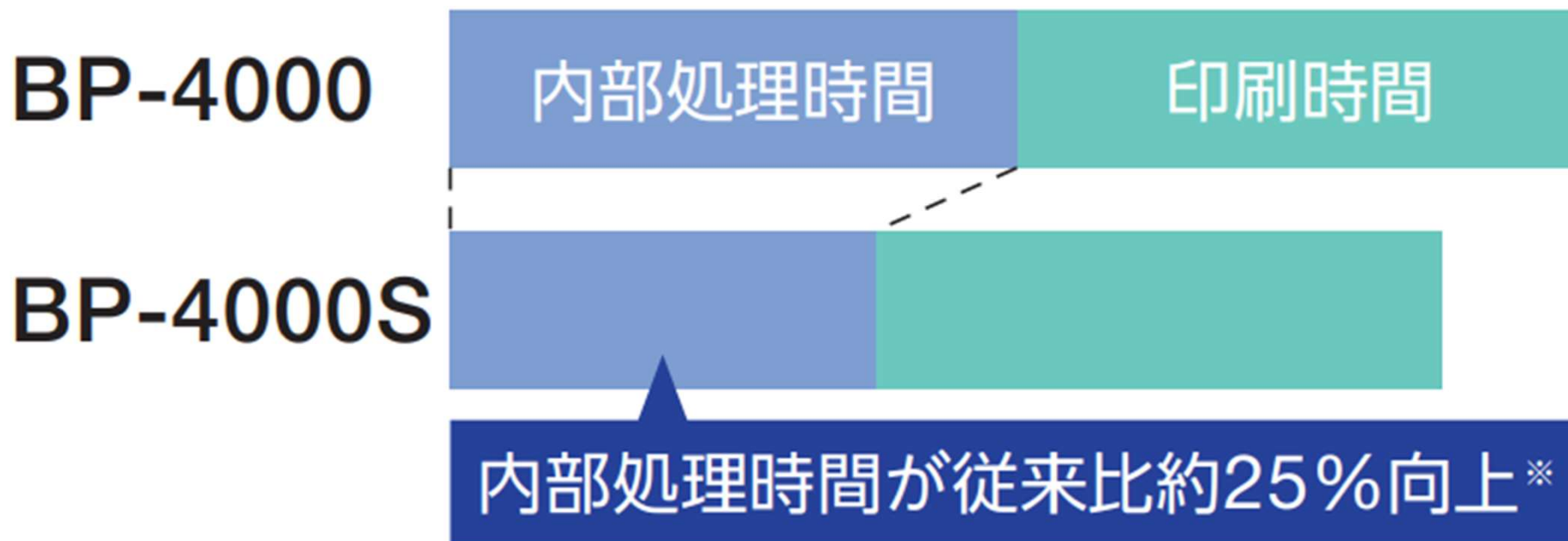
※iz-7000は、無効・有効どちらでも接続可

※設定変更は、メンテナンスモードでの変更になります。

内部処理時間の短縮

内部処理時間が従来機と比べて約25%向上しています。

ファーストプリントがさらに早くなりました。



※当社テストによる実績値

ラベルサイズ80×80mm データ送信料 約11KB

USB、LAN通信

02

BP-4000S 特徴



ハイクオリティバーコードプリンタ

BP-4000S

BP-4000Sは、4インチ幅ラベル対応の
熱転写／ダイレクトサーマル方式兼用の
汎用ラベルプリンタです。



【ラインナップ】

BP-4200S

大量ラベル発行が必要な
物流センターや製造ラインに最適なモデル

印字速度 (MAX) *	325mm/秒
印字精度	8dot/mm

BP-4300S

多様なラベル発行業務に対応する
汎用性の高いモデル

印字速度 (MAX) *	325mm/秒
印字精度	12dot/mm

BP-4600S

高精度な印字が要求される
銘板や小型ラベルをクリアに正確に印字

印字速度 (MAX) *	150mm/秒
印字精度	24dot/mm

※印字速度のMAX値は、弊社推奨の感熱紙ラベルの場合のみ

様々なラベル発行業務に応えるラベルプリンタ

■ 物流センターの入出荷ラベルから、FA工場の現品票ラベルや、食品工場の原材料ラベルなど。

■ 物流センター

増大する出荷量と多様化する商品に対応。高速・大量のラベルを発行。

- 入荷、出荷用ラベル
- PDラベル、SCMラベル など



SCMラベル



■ 食品工場

厳格な品質管理と正確な情報記載に。システム連携で原材料管理ラベルも正確に発行。

- 原材料入荷ラベル
- 現品票ラベル など



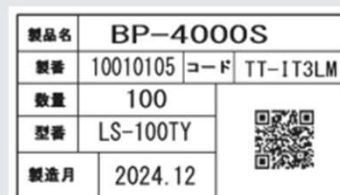
原材料入出荷ラベル



■ FA工場

製造・在庫管理の効率化に貢献。システム連携でリアルタイムのラベル発行を実現。

- 工程管理、製品管理ラベル
- 入出荷ラベル など



現品票ラベル

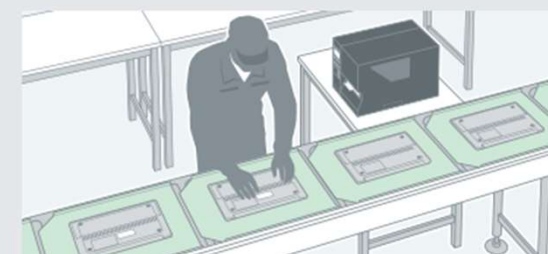


小さな文字や記号も鮮明に印字。高精度な銘板ラベル発行を実現。

- 銘板ラベル

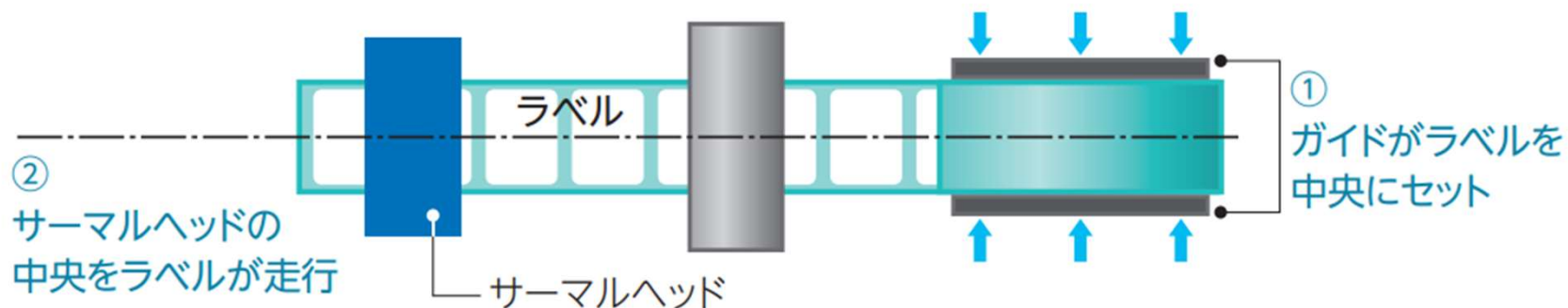


銘板ラベル

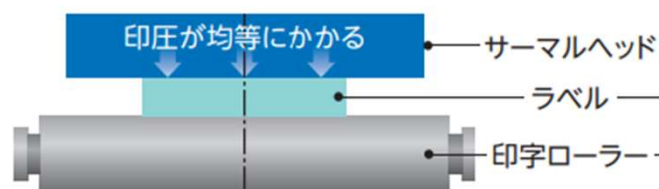



安定した搬送機構(ラベルセンター合わせ)

- サーマルヘッドの中央を、ラベルが走行するように設計されており、常に均一にラベルに圧力をかけるので安定したラベル搬送、印字品質を確保します。



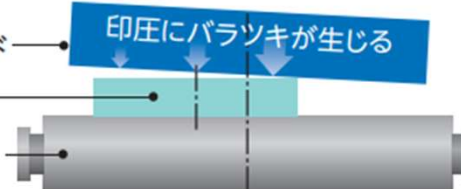
ラベル搬送がセンター合わせになると…




製品名	BP-4000S		
製番	10010105	コード	TT-IT3LM
数量	100		
型番	LS-100TY		
製造月	2024.12		

均一にラベル印字

ラベル搬送がセンターからはずれると…

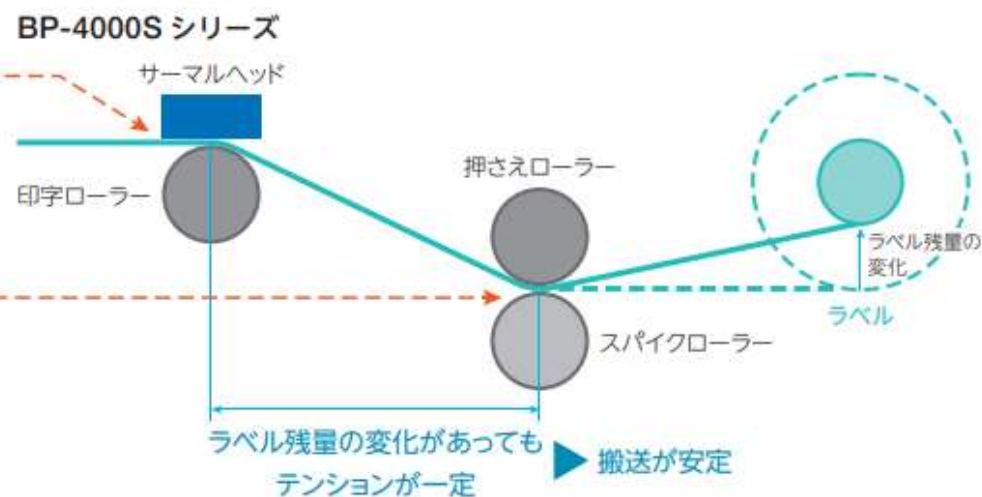
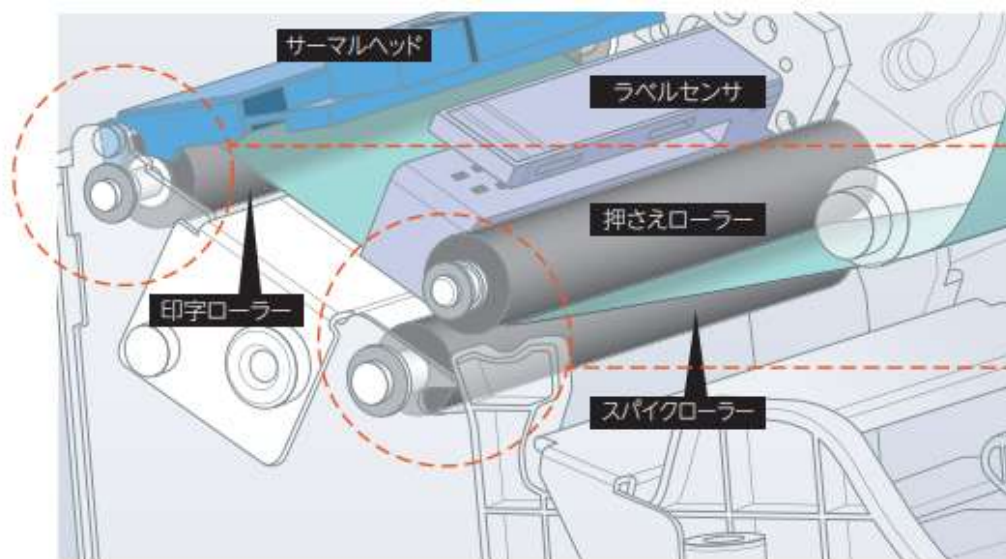


製品名	BP-4000S		
製番	10010105	コード	TT-IT3LM
数量	100		
型番	LS-100TY		
製造月	2024.12		

印字の濃淡が発生する

安定した搬送機構（デュアル搬送方式）

- 印字ローラとスパイクローラによるデュアル搬送方式によって、常に安定したラベル搬送を行います。
- 2本のローラでラベルのテンションを一定に保ちますので、物流ラベルなどの高速発行時や、銘板ラベルなどの小さなラベルも、安定してラベル搬送を行えます。



安定した搬送機構（簡単なラベルセット）

- ラベルセンター合わせ機能
ラベルをサーマルヘッドと印字ローラの中央に自然にセットできるように、片方のラベルホルダを押し込むだけで、センター合わせが可能な機構を搭載。



ラベルをセットする



片方のリールを軽く押す



手前のガイドを押す
“ラベルは常にセンター合わせ”

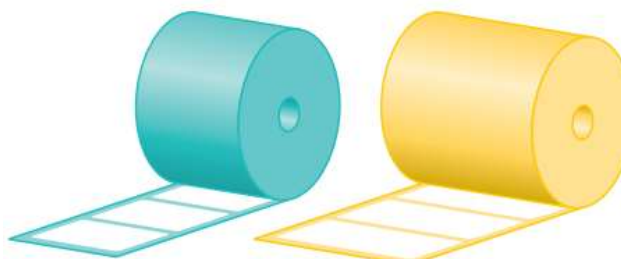
操作性・表示



- バックライト付きグラフィックLCD
- ①普段お使いになる機能ボタンはパネル上部に配置
②詳細設定に関する設定ボタンはパネル下部に配置
- ③ダイヤル機能
メニュー選択がダイヤル式になりますので、スピーディな操作性を実現。

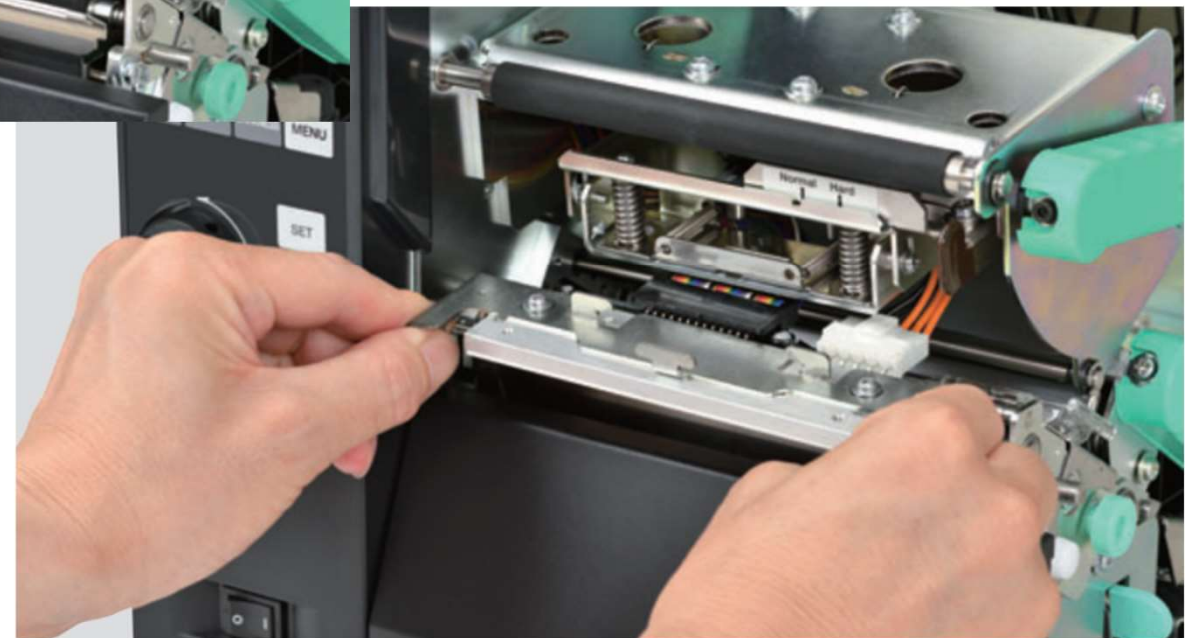


- ラベル登録機能(100パターン登録可能)
あらかじめ設定、登録することによって、台紙色や材質等の違いによるセンサー透過量の違いを登録できるため、ラベル交換のたびにセンサー感度を調整する必要がありません。
他に印字速度や印字濃度などの情報も登録可能です。



工具レスでサーマルヘッドの交換可能

- サーマルヘッド破損時、簡単に部品を交換できるためラインの停止時間を最低限に抑えます。





03

BP-4000S

オプション

カッタ、ハクリ機能

- ラベルをカットして発行できるカッタユニット、1枚毎に剥離した状態で待機するハクリユニットが装着可能。※両オプション共に、BP-4000シリーズから変更ありません。

カッタユニット



ハクリユニット



巻取りユニット BP-RW

- BP-4000Sから発行したラベルを自動で巻き取る装置になります。



LABEL SHOT

LABEL SHOTは、「LABEL SHOT RV」からのご利用を推奨いたします。





ありがとうございました